

EMP Monitor操作ガイド



EMP-835 EMP-830



1

EMP Monitorでできること	2
動作環境	2
操作を始める前に	2
監視するプロジェクターを登録する	3
自動検出を使った登録	4
IPアドレスを使った登録(マニュアル登録)	5
マニュアル登録したプロジェクターリストの編集	5
プロジェクターリストからの削除	5
EMP Monitorメイン画面	6
ボタンの働き	6
プロジェクターリストの見方	7
詳細情報の表示	8
EMP Monitor でプロジェクターを	
制御・監視できないとき	9

EMP Monitorでできること

EMP Monitor 操作ガイド

ネットワーク上の複数のプロジェクターの状況をコンピュータのモニ タに表示して確認したり、電源のオン/オフや入力ソースの切り替えな どを一括して操作したりできます。最大64台のプロジェクターを一括 して監視・制御できます。



- ・プロジェクター本体の環境設定メニューで「拡張設定」→「待機
 モード」を「ネットワーク有効」に設定しておくと、プロジェクター がスタンバイ状態(電源インジケータがオレンジ色に点灯してい る状態)でも、EMP Monitorを使った設定や制御ができます。
 - EMP Monitorを使った管理機能は、無線LANの簡単接続モードで は使用できません。

動作環境

※ Macintoshには対応していません。

OS*	98SE/Me/NT4.0/2000 Professional/XP Home Edition/ XP Professional
CPU	PentiumMMX 166MHz以上 (Pentium II 233MHz以上を推奨)
メモリ容量	64MB以上(128MB以上を推奨)
ハードディスク 空き容量	6MB以上
ディスプレイ	XGA(1024×768)以上の解像度、16ビットカラー以 上の表示色

操作を始める前に

EMP Monitor を起動する前に、次の点をご確認ください。

- ・使用するコンピュータにEMP Monitorをインストールしておきます。
 EMP-835をお使いの場合 ●『EasyMP ネットワーク設定ガイド』
 「EasyMP Softwareのインストール」
 EMP-830をお使いの場合 ●『EMP NetworkManager操作ガイド』
 「インストールとアンインストール」
- プロジェクターとコンピュータがアクセスポイントモードまたは 有線LAN接続モードで接続できるように、ネットワーク設定をし ておきます。

EMP-835をお使いの場合 ● 『EasyMP ネットワーク設定ガイド』 「アクセスポイントモードまたは有線LANモードで接続する」 EMP-830をお使いの場合 ● 『取扱説明書』「プロジェクターの ネットワーク設定をする (EMP-830)」

• Windows2000/NT4.0/XPを使っている場合は、管理者ユーザー (Admin) だけが起動できます。

監視するプロジェクターを登録する

EMP Monitorをインストール後、初めて起動したときや、プロジェク ターを追加登録したいときに操作します。一度登録すれば、以降は EMP Monitorを起動するたびに、登録されているプロジェクターの状態 が自動的に表示されます。

操作

1

「スタート」→「プログラム」(または「すべてのプログラム」)→「EPSON Projector」→「EMP Monitor」の順にクリックして、EMP Monitorを起動します。

(2)

「プロジェクター登録」アイコンをクリックします。

EMP Monitor	
ファイル(E) 編集(E) 表示	Ŵ "∽ルŒ ^ルፇಱ
Ē	
プロジェクター	
	全て選択(公) 詳細表示(①」 〇 🐷 🚾 🕶 😇 📼 🔤
状態 名前	映像ソース エラー情報
	×

クリックして監視するプロジェクターを追加します。

「プロジェクター登録」画面が表示されます。



「自動検出を使った登録」 ● p.4、または「IPアドレスを 使った登録(マニュアル登録)」 ● p.5 を操作して、プロ ジェクターを登録します。

TOP

監視するプロジェクターを登録する

自動検出を使った登録



プロジェクターがリストに表示されないときは「IPアド レスを使った登録(マニュアル登録)」を行ってください。 ● p.5

ロジェクター自動検出		×
名前	IPアドレス	追加(A)
EMPXXXXXXX	192.168.0.31	
		閉じる(<u>C</u>)



- 自動検出を使って登録したプロジェクターは、EMP Monitorを起 動するたびにプロジェクター名に従って再検出されます。
- パスワード入力画面が表示された場合は、プロジェクターの管理 者ユーザー(Admin)のパスワードを入力して「OK」ボタンをク リックします。
 複数のプロジェクターを選択していた場合は、順番にパスワード

複数のフロシェクターを選択していた場合は、順番にハスワート 入力画面が表示されます。

3 「閉じる」ボタンをクリックすると、EMP Monitorのメイン 画面に戻ります。 メイン画面の使い方は、「EMP Monitorメイン画面」をご覧 ください。 ● p.6 操作

1

IPアドレスを使った登録(マニュアル登録)

「プロジェクター登録」画面で、「マニュアル登録」ボタン をクリックします。

2 「IPアドレス」に、登録したいプロジェクターのIPアドレスを 入力し、「確認」ボタンをクリックします。

ネットワーク上で、指定したIPアドレスのプロジェクター が見つかると、プロジェクター名が表示されますので、目 的のプロジェクターであることを確認してください。 違っていた場合は、IPアドレスを入力し直します。

プロジェクターマニュアル登録 プロジェクター名 EMPX0000000X IPアドレスΦ 192 168 0 31 編記@ iBtn(金 キャンセル





パスワード入力画面が表示された場合は、プロジェクターの管理者 ユーザー(Admin)のパスワードを入力して「OK」ボタンをクリック します。

マニュアル登録したプロジェクターリストの編集

マニュアル登録をしたプロジェクターのプロジェクター名または IPアドレスが変更になった場合は、以下の操作をします。

操作

- 「プロジェクター登録」画面で、編集したいプロジェク ターを選択し、「編集」ボタンをクリックします。
- 2 プロジェクター名が変更になった場合は、そのまま「確認」ボタンをクリックします。 IPアドレスが変更になった場合は、新しいIPアドレスを入力して「確認」ボタンをクリックします。 正しいプロジェクター名になっていることを確認してください。

3「更新」ボタンをクリックします。

プロジェクターリストからの削除

「プロジェクター登録」画面で、リストから削除するプロジェクター を選択し、「削除」ボタンをクリックします。 複数のプロジェクターを同時に選択できます。

EMP Monitorメイン画面

メイン画面では、各プロジェクターの状態が表示されます。プロジェク ターに対して操作を行うには、プロジェクターリストからプロジェク ターを選択し、ボタンをクリックします。



終了するには、右上の 🗷 をクリックします。

ボタンの働き

プロジェクターリストから選択したプロジェクターの電源をオン/ オフしたり、入力ソースを切り替えたりできます。「ツール」メ ニューからも同様の操作をすることができます。

「詳細表示」 ボタン	選択したプロジェクターの詳細情報を表示します。
」 電源ON	プロジェクターの電源をONにします。
O 電源OFF	プロジェクターの電源をOFFにします。
PC1、 InputA	[コンピュータ1]端子、[コンピュータ]端子、また は[InputA]端子からの入力ソースに切り替えます。
PC2、 InputB	[コンピュータ2]端子、または[InputB]端子からの 入力ソースに切り替えます。
BNC	[BNC]端子からの入力ソースに切り替えます。
S-Video	[S-Video]端子からの入力ソースに切り替えます。
🔤 Video	[Video]端子からの入力ソースに切り替えます。
📼 D4	[D4]端子からの入力ソースに切り替えます。
[™] HDMI	[DVI]端子、または[HDMI]端子からの入力ソース に切り替えます。
EasyMP	EasyMP、あるいはEasyMP.netに切り替えます。



接続しているプロジェクターによっては、装備されていない端子や 機能があります。装備されていない端子や機能のボタンをクリック しても機能しません。

TOP

7

TOP

プロジェクターリストの見方

プロジェクターリストには、プロジェクターの状態が以下のアイコンで表示されています。

状態:プロジェクターの状態を示しています。		
		電源ON異常なし
		電源OFF異常なし
		電源ON異常あり
		電源OFF異常あり
		ネットワークエラー(ネットワーク接続されていな い、電源ケーブルが接続されていないなど)
名	前:プロジ	ェクター名が表示されています。
时	や像ソース:	選択している入力ソースが表示されます。
	I P	コンピュータ1、コンピュータ、またはInputA
		コンピュータ2、またはInputB
	s	S-Video
_	S No.	S-Video Video
		S-Video Video D4(デジタル)

エラー情報:プロジェクターに異常が生じた場合、その状態が以下 のアイコンで表示されます。				
		ランプ寿命警告	新しいランプと交換します。 ●『取扱説明書』「消耗品の 交換」の「ランプの交換方法」	
		ランプ異常	「インジケータの見方」を参 昭して対処してください。	
	3	内部高温異常	● 『取扱説明書』「故障かな と思ったら」	
	8	温度警告	と応りたり」	
		内部異常		
	5	ファン異常		
	2	温度センサ異常		

異常を検知したプロジェクターの情報は、EMP Monitorを終了する まで保持しています。対象となるプロジェクターの状態を改善して もEMP Monitorの表示は自動更新されません。メイン画面上の「最新 表示」ボタンをクリックすると最新の状態に更新されます。

EMP Monitorメイン画面

EN AD N			L N /
	Ionitor :	ロロイト	
		木 ト	



TOP

詳細情報の表示

接続している個々のプロジェクターの詳細な情報を確認できます。



1 メイン画面で状態を表示したいプロジェクターを選択します。



「詳細表示」ボタンをクリックします。

リEMP Monit ファイル(E)	r 編集(E) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(H)		*
2	新表示 () JUジェクター聖練 79-		クリックし て詳細表示
AT.BS	2681	映像リース エラー情報	をします。
2X	EMPARATOR		
	EMPX0000000		
		4	
			14

「詳細情報」画面に詳細な状態が表示されます。

基本情報		
プロジェクター名	EMPXXXXXXX	
ランブ点灯時間	323 h	
上下反転	OFF	
U7	OFF	
映像ソース	Computer1,InputA	
入力信号性超		
/////////////////////////////////////	H kHz V Hz	
同期極性	H V	
同期モード		
入力解像度	x	
リフレッシュレート	Hz	

接続しているプロジェクターにより、表示される内容が 若干異なります。

EMP Monitor でプロジェクターを制御・監視できないとき EMP Monitor 操作ガイド

確認	対処法
ネットワークに正しく	ネットワークケーブルを正しく接続し直
接続されていますか?	します。 🖝 『取扱説明書』「ネットワーク
	ケーブルの接続」
ネットワークに接続す	プロジェクターのネットワークの設定を
るための設定は正しい	確認してください。
ですか?	EMP-835をお使いの場合 🖝 『EasyMP
	ネットワーク設定ガイド』「アクセスポ
	イントモードまたは有線LANモードで
	接続する」
	EMP-830をお使いの場合 ● 『取扱説明
	書』「プロジェクターのネットワーク設
	定をする(EMP-830)」
コンピュータにEMP	アンインストールしてから、再度インス
Monitorが正しくイン	トールしてください。
ストールされています	
カ`?	
制御・監視したいすべ	プロジェクターリストに登録してくださ
てのプロジェクターが	ν _° () p.3
プロジェクターリスト	
に登録されています	
か?	
環境設定メニューの	プロジェクターがスタンバイ状態のとき
「待機モード」を「ネッ	もEMP Monitor で監視や制御をするには、
トワーク有効」に設定	プロジェクター本体の環境設定メニュー
していますか?	の「拡張設定」→「待機モード」を「ネット
	ワーク有効」に設定しておきます。
	● 『取扱説明書』「環境設定メニューー
	覧」

TOP

ご注意

- (1) 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、お気付きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
- (4) 運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますの でご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われ たり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により、修理、変更さ れたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご 了承ください。
- (6) エプソン純正品、およびエプソン品質認定品以外のオプション品または消耗品を 装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (7) 本書中のイラストと本体の形状は異なる場合があります。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

電源ケーブルは販売国の電源仕様に基づき同梱されています。本機を販売国以外 で使用する際には、事前に使用する国の電源電圧や、コンセントの形状を確認し、 その国の規格に適合した電源ケーブルを現地にてお求めください。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくク ラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていま すが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障 害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてくだ さい。

瞬低(瞬時電圧低下)基準について

本装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあり ます。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用される ことをお薦めします。

電源高調波について

この装置は、JISC 61000-3-2「高調波電流発生限度値」に適合しております。

商標について

IBM、DOS/V、XGAは、International Business Machines Corp. の商標または登録商標 です。

Macintosh、Mac、iMacは、Apple Computer Inc.の登録商標です。

Windows、WindowsNT、VGAは米国マイクロソフト社の商標または登録商標です。 ドルビーはドルビーラボラトリーズの商標です。

Cisco Systemsは米国その他の国におけるシスコシステムズ株式会社の登録商標です。

Pixelworks、DNXはPixelworks社の商標です。

EPSONはセイコーエプソン株式会社の商標です。

Portions of this software are based in part on the work of the Independent JPEG Group. なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

本製品は、オープンソースソフトウェアを利用しております。

©SEIKO EPSON CORPORATION 2005. All rights reserved.